

### チェック項目（※手術前にご自身で該当項目がないかどうかご確認下さい）

- 当日、前日などに発熱がある、もしくはご本人、ご家族に、インフルエンザやコロナ感染症などを疑う発熱症状などがある。
- 抗凝固薬や抗血小板の内服している場合や、血液が止まりにくい病気を持っている。
- 過去の局所浸潤麻酔（歯科で虫歯治療などのときに用いられる注射で麻酔薬を注入する方法）で、アレルギー症状がでたり、麻酔の効果がなかったことがある。
- 体の広範囲に入れ墨が入っている。
- 幼少期などに、何らかの精巣の手術を受けたことがある。
- 高度な肥満がある。

（注：上記に該当する項目がある場合は、手術が出来ません）

## 手術説明用紙

■手術名： 精管結紮切除術（パイプカット術） ※手術時間は 30 分程度です

■麻酔方法： 局所浸潤麻酔

### ■手術方法

- ①消毒後、陰嚢正中の縫線部分に局所浸潤麻酔を行い、縫線に沿って2 cm ほど皮膚を切開する。
  - ②左、右の順で精管を周囲組織から遊離し、切開創から創外へ引き出す。
  - ③精管の近位および遠位側を折り返した上で、絹糸で結紮切断（※注1）し、精管断端部を電気メスで焼灼凝固する。
  - ④創内の止血を確認して、消毒をする。
  - ⑤創を閉じるというより、皮膚を寄せることが目的で吸収糸を用いて2針縫合する。
- ※注1・・・術後に精管結紮切断部は左右陰嚢内に小豆大の塊として触れるようになります。

### ■合併症

#### ① 疼痛

術中は局所浸潤麻酔を行いますが、同じ麻酔液を同量しようとしても、痛みや違和感の感じ方は個々で差があります。術後に麻酔薬の効果が薄れてくると、皮膚を切開部分や、糸で創を縫合したことによる疼痛を感じる方もいます。

#### ② 出血

術中に十分な止血処置をさせていただきますが、術後に手術創からの微量出血が数日続くことがあり得ます。万が一、出血が多量の場合は緊急処置（止血術）が必要となることがあり得ます。

#### ③ 皮下出血

術直後から数日後に創周囲や陰嚢に皮下出血を伴い、これが数日から数週間は紫赤色から暗紫色に変色して、場合によっては腫れることがあります。ほとんどの場合は自然に改善されます。

#### ④ 創浮腫（むくみ）

手術の影響により、術後に手術創部分や、場合によっては陰嚢や陰茎が浮腫むことがあります。ほとんどの場合は数日から数週間で浮腫みは自然に改善されます。

#### ⑤ 創感染

術前術後の抗生剤内服や、術中の消毒は行います。術後に、創感染や精巣上体炎などで発熱や痛みが生じた場合は抗生剤の内服や、創感染がひどい場合は外科的処置が必要となります。

#### ⑥ その他

麻酔薬や消毒液、抗生剤によるアレルギーなどの有害事象や、予期せぬ合併症が生じる場合があります。

### ■注意事項

#### ① 不妊

過去に、他施設での手術後に、結紮切断したはずの精管が再開通して、パートナーを妊娠させてしまったという報告例もありますが、この手術は避妊のための手術なので、理屈的には通常の性行為での妊娠はできなくなります。

#### ② 術後の性行為

術後はしばらくの間は、精管や精嚢などに精子が残存します（体内では70日ぐらいは生存するといわれています）。したがって、術後しばらくは避妊具を使用しての性行為を行ってください。避妊具なしでの性行為は、射精を頻回にさせていただいた上で、しばらく経ってから行うことを勧めます。

当クリニックでは精液検査を実施しております（※術後にご説明させていただきます）。

#### ③ シャワーや入浴

術当日のシャワーは可能ですが、創部が水で濡れないように気を付けて下さい。問題がなければ、術翌日から創部もシャワーは可能で、1日1～2回のシャワーでの創部洗浄が感染予防になりますので是非行ってください。ただし、その際は石鹸やボディソープを使用しないように気を付けて下さい。出血、腫れなどがなければ、術後2日目より普通に入浴して頂いて問題ありません。

#### ④ 消毒と処置

術後は下着などへの血液での汚れを要望する目的で創部をガーゼで保護します。その後は、ご自身で1～2回のガーゼの交換をして頂きますが、出血がなければガーゼでの保護は不要です。

#### ⑤ 抜糸

創は吸収糸という自然に溶ける特殊な糸を使いますので、10日から2週間ぐらいで自然に糸は取れます。まれに糸が取れずに残る場合がありますので、その際は抜糸をさせていただきます。

#### ⑥ その他

血行がよくなると、出血や腫れ、痛みの増強や発熱などを引き起こすため、手術当日の飲酒や激しい運動、サウナなどはお控えになって下さい。

術後に異常を感じたときなどは、創部の状態などを診察させていただきますので、ご来院をお願いいたします。